

在宅医療従事者能力向上研修事業

1 目的

地域で中核となって在宅医療を推進する医師、歯科医師、薬剤師、看護職員、ケアマネジャー等の在宅医療関係者や中立的な立場から医療と介護の連携に取り組む市町村職員等の能力を向上し、多職種が連携する在宅医療の取り組みを県内全市町村へ拡大することを目的とする。

2 研修回数

平成26年度：4回（平成25年度は1回実施）

3 対象者

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、ケアマネジャー、管理栄養士、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、医療ソーシャルワーカー、言語聴覚士、市町村職員、保健所職員で、原則として平成25年度に開催したこの研修会に出席した者（4回のうち、いずれか1回参加）

4 内容

- (1) 講義
- (2) 連携拠点の取組
- (3) ワークショップ

「在宅医療連携体制構築における各職種の役割と活動
～地域包括ケアの実現に向けて～」

5 到達目標

- (1) 医療と介護の連携に市町村が主体的に取り組むことの重要性を理解し、地域ごとに医療と介護の多職種が連携するネットワークが構築できる。
- (2) 在宅医療と介護の連携が介護保険法で義務化される平成30年度に向け、市町村等が本研修会参加者と連携を図り、主体的に研修会を開催すること等により、県内全市町村において在宅医療連携体制が構築できる。

6 委託先

独立行政法人国立長寿医療研究センター

7 予算

平成25年度 820千円 平成26年度 3,230千円

ケアマネジャーのための医療知識向上推進事業

1 目的

医療と介護の連携を担うケアマネジャー等福祉関係者に対して、医療に関する問題・悩みの相談、助言を行うための窓口を設置するとともに、セミナー・ワークショップの開催を通じて、医療知識を向上させることを目的とする。

2 実施期間

平成26年1月から平成28年3月まで

3 補助事業者

国立大学法人名古屋大学

4 事業内容

(1) 相談窓口の設置

ア 窓口開設時間

平日：月曜日から金曜日（祝日及び年末・年始を除く）

時間：午前9時から正午、午後1時から午後5時まで

イ 相談方法

電話、ファクシミリ、来訪のいずれか

電話：052-744-2592

ファクシミリ：052-744-2999

ウ 開設場所

名古屋市昭和区鶴舞65

国立大学法人名古屋大学医学系研究科附属地域医療支援センター内

(2) セミナー・ワークショップの開催（26・27年度のみ）

各年度それぞれ6回以上開催

5 その他

ホームページアドレス

<http://med.nagoya-u.ac/edu/msc/>

